兵庫県水産技術センターだより

硝酸塩センサー観測情報　SE-31-03 号

2019 年 3 月 22 日発行

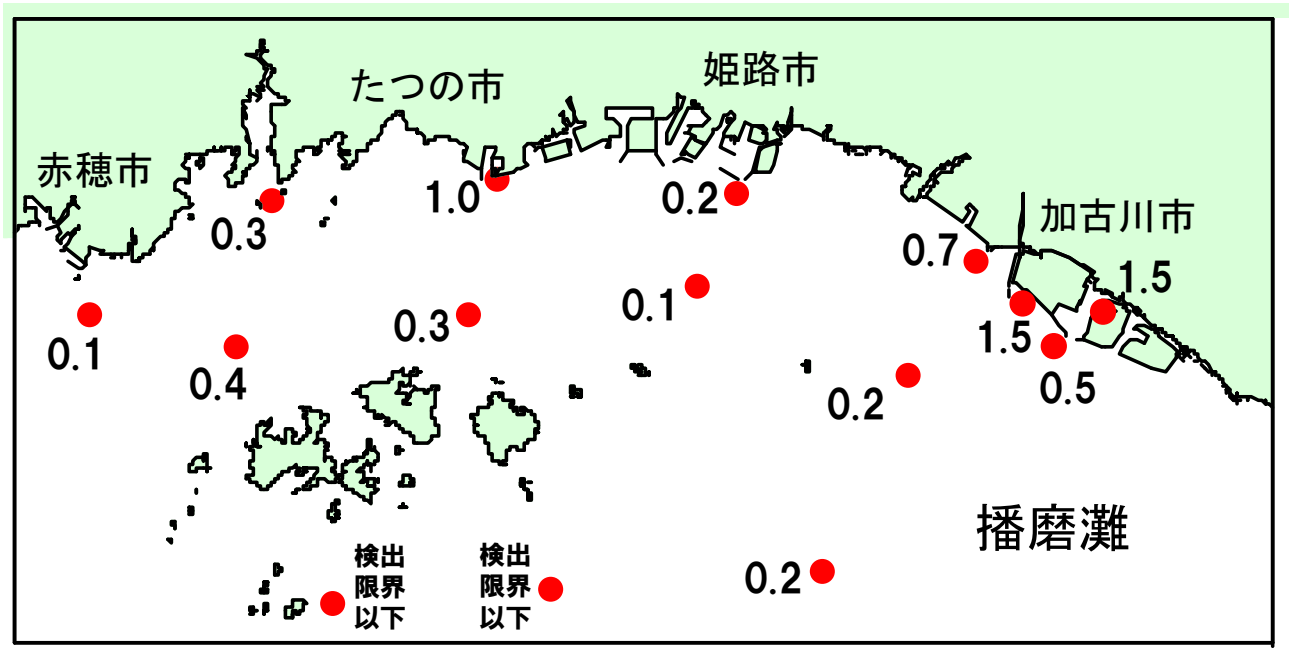
※この調査は調査船に搭載した自動観測センサーを用いて、航行中に硝酸塩（NO_3-N）濃度を測定したものです（比色分析した値ではありません）。海域の DIN 濃度の変動状況をみる目安としてご活用下さい。硝酸塩濃度は、概ね DIN 濃度と連動しますが、港湾や陸域からの水の影響が及ぶ海域等では、DIN 濃度はこの値よりも高い値を示します。

2019 年 3 月 20 日に播磨灘北西部の海域で、調査船に搭載したセンサーを用いて硝酸塩を観測しました（観測値は補正した値です）。

【概況】

姫路市以西の播磨灘北部沿岸及び家島諸島周辺の硝酸塩濃度は枯渇した状態にありました。河口の周辺や港湾域ではその海域と比較して高い状況にありますが、当海域の栄養塩濃度は全般に低い値です。ノリ養殖管理にはご注意下さい。

【観測結果】



硝酸塩（NO_3-N）濃度観測値（μmol/L、数値は補正していますが目安の値とお考え下さい）

・本観測は不定期で実施します。
・お問い合わせ先　兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部）
Tel：078-941-8601、Fax：078-941-8604、Homepage：http://www.hyogo-suigi.jp/

【その他】

DIN（溶存態無機窒素）＝NO_3-N（硝酸態窒素）＋NO_2-N（亜硝酸態窒素）＋NH_4-N（アンモニア態窒素）